

期	月	目標	日	曜	学校行事	日	曜	模試・進路行事	指導上の留意事項
Ⅲ期 高校生活を充実させながら、切り替えを早くし、中だるみを防止する。	4	中核学年を自覚せよ！ ・2年次の生活と学習習慣の見直し。 ・広い世界と高いレベルを見せておく。 この二つが2年前半の大きなテーマ	8 10	月 水	始業式・入学式 確認テスト	11 12 19	木 金 金	スタディサポート報告会 面談週間(～18(木)) 学年集会(引き締め&修学旅行LHR)	・2年次の生活と学習習慣の見直し。 ・2年前半は中だるみの起きる時期。3年間ずっと緊張感を保つことは難しい。ある程度、割り切って部活などに力を入れさせるのもよいと思われる。ただし、学習に対する意識付けだけは維持したいので、ポイントでの集会や面談を利用したい。理社においても、2年から始まる授業が受験の範囲をカバーする最初で最後の授業であることを意識させて臨ませたい。
	5	英数国を補強する	7	火	確認テスト	9 11 16 17	木 土 木 金	東大ガイダンス 駿台全国模試(全) 医学部ガイダンス 進路集会 学習時間調査(科目別)	・早めに東大層を囲い込みキャンパスツアーへの応募につなげる。 ・上位レベルの模試を全員受験。全国との差を意識させる。(難関大現役合格との相関が高い) ・医師としての志の確認と、高いハードルを具体的に示し、判断と決意をさせたい。 ・夏季課外とオープンキャンパス参加のアナウンス。 ・2年次の学習習慣のチェック。教科バランスも見ておきたい。 ・学習時間と教科バランスをチェックしておきたい。2年次のスタートが上手く切れたか。3教科のバランスはどうか。問題があれば、対策を考える。この時期の状況から7月模試の結果が見える。
	6	切り替え早く、部活と両立！	3 15 19	月 土 水	中間考査(～6(木)まで) 学年懇談会 修学旅行(～21(金))	7 14	金 金	学年集会(科目選択) 学年集会 志望校調査	・翌週のPTA保護者懇談の内容を、生徒にも落とし込む。+7月模試に向けての作戦。 ・科目選択を通じて学習への意欲を高める。 ・Ⅳ期から理科、地歴公民の学習を入れておくためにも英数国の基礎固めは終わっておきたい。特に難関校を目指すなら、Ⅲ期のうちに終わってⅣ期には理科、地歴公民に取りかか
	7	オープンキャンパスに参加し、志望校を研究する			・現在の受験の状況を保護者に伝える。 ・人生において最後までやりきることの大切さを伝え、そのために悔いを残さない受験をすることの大切さを伝える。	2 6 10	火 土 水	校内模試(～3(水)) 第1回進研模試(全) 進路集会 難関大ガイダンス	・上位生徒は、夏休みまでに英数国の基礎固めは完了したい。 ・校内模試から理社が入る。英数国の基礎の完成と理社への移行を意識させる。 ・夏休み前に模試に基づく分析集会と夏休みへの指導。 ・津高の生徒は平常の授業はいいが、長期の休みには学習量が落ちる。修学旅行もあり、この時期は特に顕著。それを防ぐ仕掛けを入れる。 ・東大・京大志望者層は是非参加させたい。 ・夏季課外では英数国の基礎固めと発展講座を。(内容・目標を明確にして募集をかける) 午前中70分×3コマの実施で部活動とすみ分けてメリハリをつける。 ・学習が苦しくなってきた生徒や部活を辞めてきた生徒への学習指導はこの時期が最後になる。 ・7月校内模試を受けて、理社の宿題に取り組ませ、2年後半につなげる。
	8	英数国の基礎の完成をめざしつつ理社に積極的に取り組む	26 27	月 火	確認テスト "	2 4 5 16 30	金 土 月 木 金	登校日 希望者模試(河・学) 夏季課外Ⅲ期 夏季課外Ⅳ期 進路集会	・【学年と協働して実施】6月と同様の趣旨と、Ⅳ期からの受験勉強開始と入試までのイメージを伝えておく。(2年生の保護者に話ができるのはこの時期が最後になる) ・夏休み後、文化祭などでどうしても学習量が落ちる。期末考査への気持ちの切り替えをの大切さを説く。
	9	行事に、勉強に燃える	5 24	木 火	文化祭(～7(土)) 期末考査(～30(月))	13	金	難関大卒業生座談会 (第1回進路検討会)	・受験学習開始へ向けて、生徒の意識付けに。 (←期末考査期間中に実施)

期	月	目標	日	曜	学校行事	日	曜	模試・進路行事	指導上の留意事項
IV期 受験勉強のスタートとともに個別指導への移行	10	高校生活折り返し地点＝受験勉強の開始	1 2 3	火 水 木	芸術鑑賞 体育祭 後期始業式	11 12 15	金 土 火	進路集会 駿台全国模試(希) 面談週間(～21(月))	<ul style="list-style-type: none"> 行事明けの切り替えの大切さを説くとともに、進研11月模試への布石を打つ。 受験学習のスタート。駿台全国模試がその号砲になるので、難関大を志望する生徒は必受験。 受験勉強を頑張る層と部活を頑張る層を区別して指導する。部活を頑張る生徒は最後に必ず伸びる。 理科、地歴公民の学習のスタート。英数国は演習に入る。 津高の生徒はスタートが遅い。科目登録を機会にスタートに導く。(ただし、この時期は全員一斉でなくてもよいと考える) 理科、地歴公民も含めた学習バランスの取り方を整理しておきたい。
	11	何より授業が大切				2 12	土 火	第2回進研模試(全) 校内模試(～13(水)) 進路希望調査 学習時間調査(科目別)	<ul style="list-style-type: none"> 全員が5教科受験になる。 第2回進研模試と1年後の入試結果との相関は強い。3教科が仕上がっているか。理社にどれくらいの生徒が手をつけられているか。4月からの我々の指導が問われる。一つの勝負所。 12月中間考査に万全の準備で臨ませる。受験勉強は「授業から」を再度徹底する。 受験勉強を始める生徒を見ると部活をやっている生徒は焦る。そのような生徒に対する励ましと「大丈夫」という安心感を与える指導とデータ提示も必要。
	12	第1志望を確定する	2 24	月 火	中間考査(～5(木)) 冬期休業	13	金	難関大セミナー 小論文課外 進路集会	<ul style="list-style-type: none"> 冬休み、春休み前に模試に基づく分析集会と長期休暇への指導と仕掛け。 12月以降から、難関大セミナーや小論文課外など、生徒の意識、意欲を高める指導を次々と入れていきたい。また、難関大志望者だけでなく、一般国公立や私大に対してもガイダンスを考えたい。
	1	“センター試験”を体感する	8 9	水 木	確認テスト "	17 24 25	金 金 土	進路集会 センターチャレンジ 第3回進研模試(全)	<ul style="list-style-type: none"> センター試験まであとちょうど1年を意識するとともに、2月の希望者模試への計画をさせる。 模試月間(模試銀座)に、学年としてどのように持っていくか、進路と学年でイメージを共有しておきたい。 難関大受験志望者に対しては、駿台高2東大か河合記述かどちらかは受験するよう指導する。 連続する模試に対して各自の目標と計画性を持って向かわせる。
	2	2年生の最後は“3年生0学期”				1 7 12 13 14 15 21	土 金 水 木 金 土 金	希望者模試 (駿台高2東大・河合記述) 志望校別ガイダンス 校内模試 " 進路集会 進研マーク模試(全) 小論文講演会 進路希望調査 学習時間調査(科目別)	<ul style="list-style-type: none"> 部活を引退してきた生徒に対する指導を忘れない。 部活を引退したばかりの生徒、今まで家庭学習1時間程度の生徒は、簡単には学習時間は増えない。受験したテストの復習をすることで学習時間を増やす。 3年生担任から直接話を聞く。 3年4月5月の全統第一回が希望者受験となったため、実質この2月マークが一回目の本格的な受験体制での模試となる。ことごとし意識させる。 勉強を始めた生徒が自立性、計画性を持って学習しているか。塾へ通うようになって、かえって自主性を失っていく生徒が多く出る可能性有り。自学の必要性、計画を立てることを面談等で指導する必要あり。
3	春休みは受験勉強の天王山！	3	月	学年末考査(～7(金))	7 8	金 土	(第2回進路検討会) 小論文模試(学研) スタディサポート 卒業生座談会 進路講演会	<ul style="list-style-type: none"> 大多数の生徒(特に難関大希望者)が春休みに勝負できるように指導する。 小論文講演会や表現サポートの集大成として全員で取り組む。(学年末考査最終日に組み入れる) 面談も含めて個別の生徒に対して声かけをしていく。(目標等も違ってきていて集団への指導が入りにくくなってきている。) 	